免震構造建築用 EXジョイント MX

施工・取扱説明書

ステンレス製免震スクリーン　　MX-JB

施工およびご使用される前に必ず最後までお読みください。

この度は、弊社免震スクリーンをご使用いただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に必ずこの「施工・取扱説明書」をご一読いただきますようお願いいたします。
間違った施工・取扱を行いますと商品の損傷、事故につながる可能性がありますのでご注意ください。なお、施工終了後は本書をご使用される方へ、必ずお渡しいただくようお願いいたします。本書は、いつでも見られる場所に必ず保管していただくようお願いいたします。

⚠ 製品の取扱上の注意について

・取付・取外しは専門業者に依頼してください。

清掃や交換などのメンテナンスが必要な場合は、専門業者に依頼してください。取付方法を誤ると、破損や変形を招き、事故を引き起こす恐れがあります。取付・清掃・交換・点検などの際は必ず作業用手袋を着用してください。

・加工をしないでください。

切削、変形、塗装などの加工を施さないでください。製品の強度の低下や、腐食の原因となり、事故を引き起こす恐れがあります。

・破損、変形した製品は使用しないでください。

何らかの原因で、破損や変形した製品は、強度が著しく低下しており、事故を引き起こす恐れがあります。適正な製品に交換してください。

・すき間に指を入れないでください。

すき間などに指を入れると、指詰めなどのケガをする恐れがあります。すき間に指を入れないでください。

・持ち運び及び輸送には、充分ご注意ください。

腰などを痛めたり、足の上に落とすとケガの恐れがあります。

・取扱いには軍手や革手袋をご使用してください。

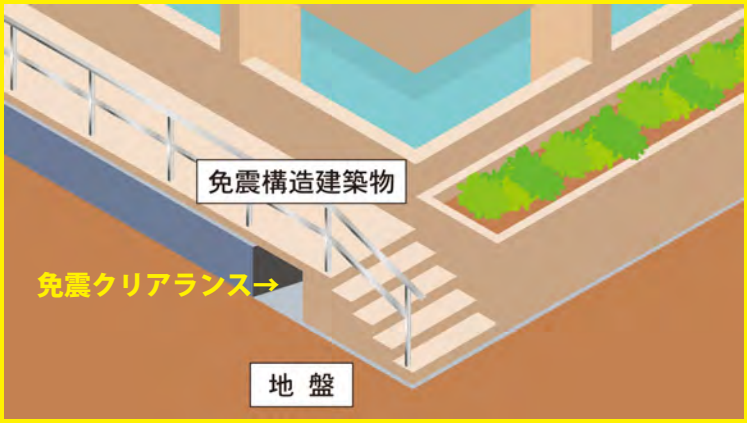
指のケガ及び骨折等の恐れがあります。取扱いの際は軍手や革手袋を必ずご使用してください。

・外部から強い衝撃を与えないでください。

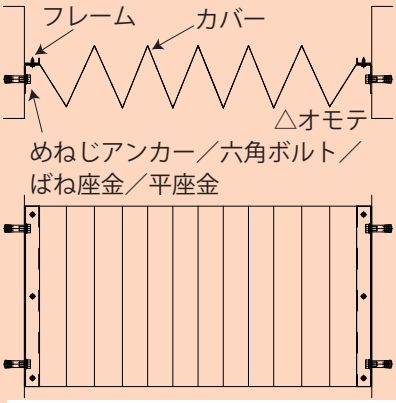
搬入時など本製品に衝撃や荷重をかけないでください。破損や変形する恐れがあります。

◎この内容は平成22年12月現在のものです。外観・仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。

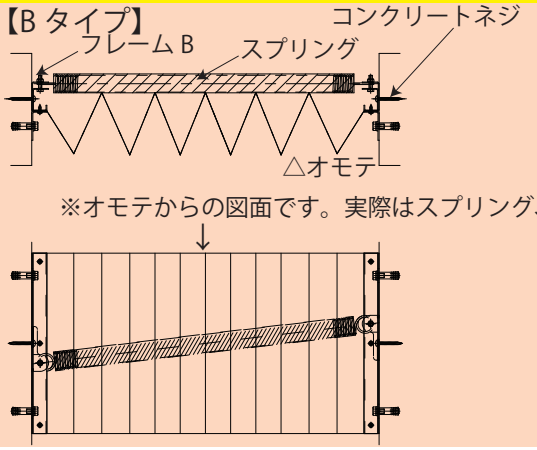
◎免震クリアランスをカバーする免震スクリーン［MX-JB］です。



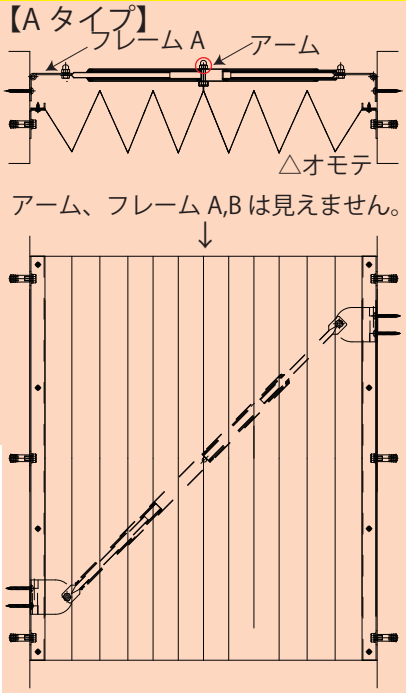
【標準タイプ】



【B タイプ】



【A タイプ】



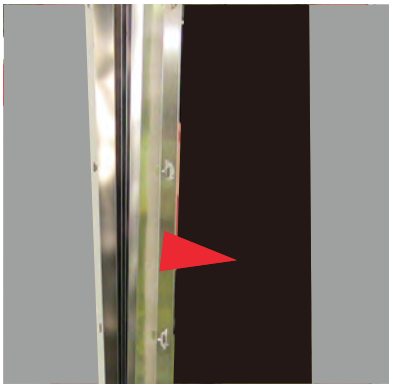
施工手順

1．施工図の寸法にスラブを仕上げます。
2．両側のスラブにめねじアンカーを打ち込み、片側のフレームを六角ボルト、ばね座金、平座金で固定します。
3．写真①のように固定していないフレームを矢印の方向に広げて免震クリアランスをカバーし、六角ボルト、ばね座金、平座金で固定して施工完了です。

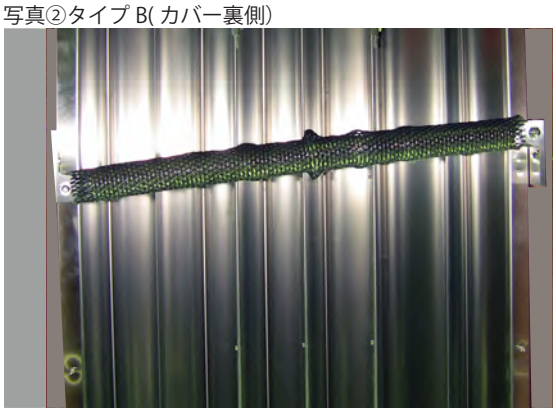
◎A,B タイプの場合はカバー施工前にフレーム A,B をスラブにコンクリートネジで固定してスプリング、アームを取り付けます（写真②③参照）。アームはカバー裏側と六角ナットで連結します（A タイプ断面図、写真③赤丸部）。

◎ジョイントが発生する場合は写真④のように下側のカバー（赤色）を固定した状態で上側のカバーを取り付けます。写真のように上側のカバーを下側のカバー（赤色）の山谷に合わせて前側に 30 ㎜程度重ねます。同時に上側のカバー裏側についているジョイントピース（黄色）を下側のカバー（赤色）裏側に差し込みます。カバー表側よりジョイント部をビスで固定します（写真⑥緑○部）。

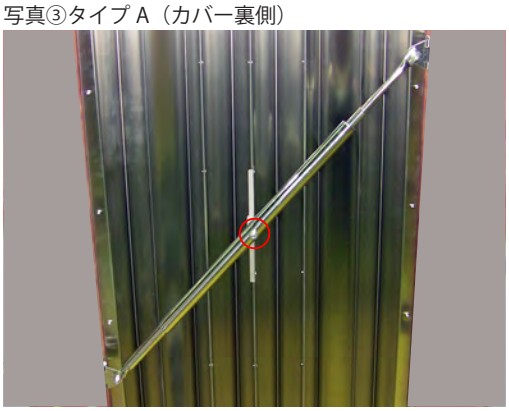
写真①カバーを広げる



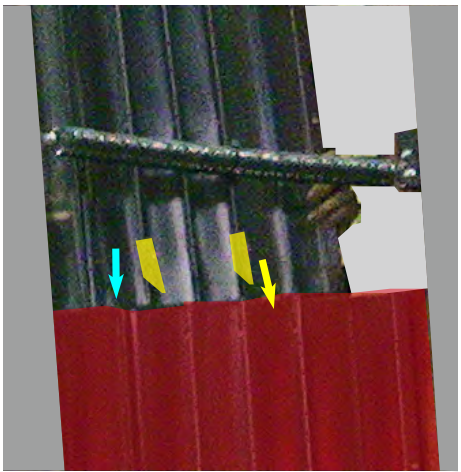
写真②タイプ B(カバー裏側)



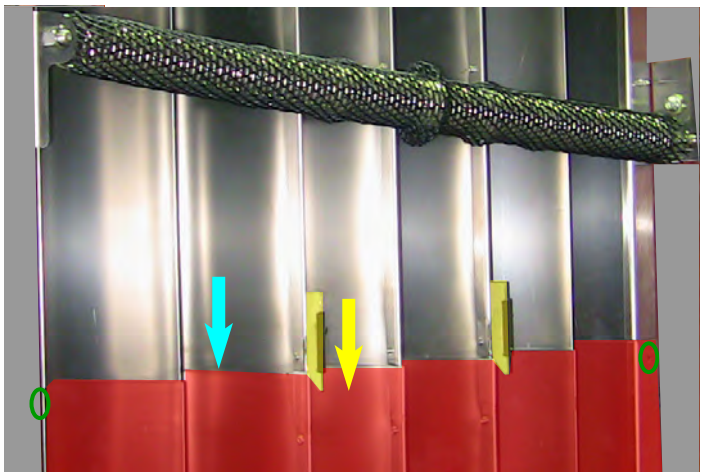
写真③タイプ A（カバー裏側）



写真④ ジョイント作業中（カバー裏側）



写真⑤ジョイント完了（カバー裏側）



写真⑥ジョイント部カバー表側